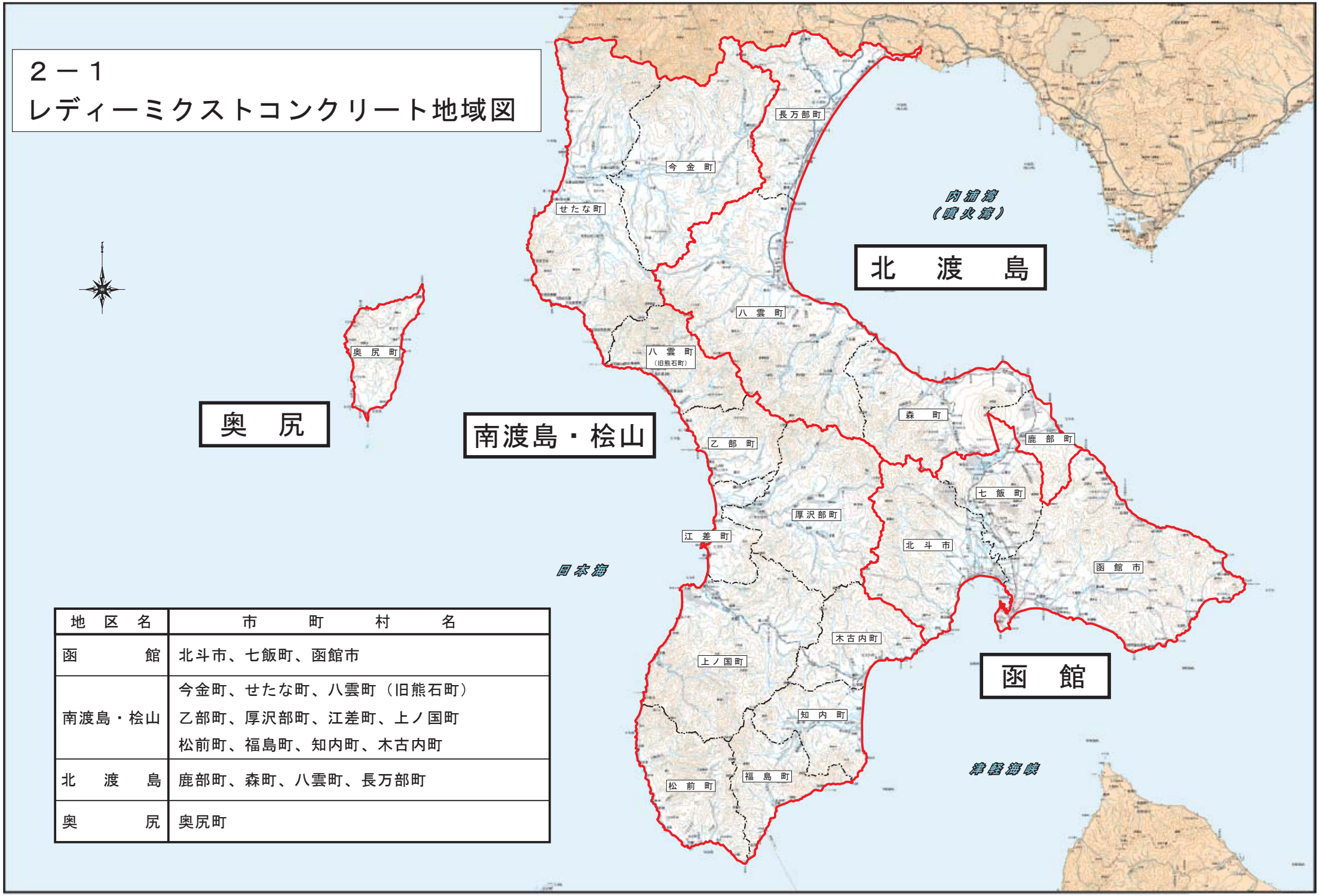
２－１
レディーミクストコンクリート地域図



地　区　名	市　　町　　村　　名
函　　館	北斗市、七飯町、函館市
南渡島・桧山	今金町、せたな町、八雲町（旧熊石町） 乙部町、厚沢部町、江差町、上ノ国町 松前町、福島町、知内町、木古内町
北　渡　島	鹿部町、森町、八雲町、長万部町
奥　　尻	奥尻町

承認番号　平18総使、第294-342号

２－２　　レディーミクストコンクリート標準配合条件表

No.	記　　号	f'ck (N/mm^2)	SL (cm)	Air (%)	W/C (%)	Gmax (mm)	Cmin (kg/m^3)	適用する構造物の代表例				備　　考
								道　　路	河　　川	農　　業	港湾・空港・漁港	
1	Ｃ－１	－	8.0	4.5	－	20～25	－	基礎均し、埋戻し、縁石基礎、雨水桝等の基礎	基礎均し、埋戻し、縁石、雨水桝の基礎、内陸部の構造物、海上及び飛沫帯の構造物（海水遡上の影響部を含む）	基礎均し、埋戻し、縁石、雨水桝等の基礎	縁石基礎・雨水桝等の基礎・均しコンクリート	
2	Ｃ－１Ｐ	－	8.0	4.5	－	20～25	270					
3	Ｃ－４	18	5.0	4.5	55	40	－	ガードケーブル支柱基礎、内陸部（橋台・橋脚・擁壁・管渠基礎等）の無筋構造物	無筋構造物（基礎等）　床固工、天端工、法覆工、根固工等　注)1 内陸部の構造物	擁壁、サイフォン基礎、頭首工堤体、落差工、ダム余水吐の脇流部基礎、小構造物基礎等の無筋構造物、ガードケーブル端末支柱、法覆工、護床ブロック、橋台、橋脚等	根固用方塊、吸出防止用異形ブロック、管類等の基礎、基礎方塊、胸壁・上部場所詰、直立消波上部工（無筋）、ケーソン蓋、堤体用方塊、係船柱基礎、被覆・消波用異形ブロック（呼び質量35t未満）、張ブロック（船揚場）、止水壁（エプロン・船揚場）、水叩コンクリート、海中の構造物	注)1　管理橋受台、階段工、積ブロック基礎、巻止コンクリート、天端工、法覆工（場所打ち）無筋構造物（基礎等）
4	Ｃ－４Ｐ	18	8.0	4.5	55	40	270					
5	Ｃ－５Ｓ	18	5.0	5.5	50	40	－	消波異形ブロック、海上及び飛沫帯（橋台・橋脚・擁壁）の無筋構造物			根固用方塊、吸出防止用異形ブロック、管類等の基礎、基礎方塊、胸壁・上部場所詰、直立消波上部工（無筋）、ケーソン蓋、堤体用方塊、係船柱基礎、被覆・消波用異形ブロック（呼び質量35t未満）、張ブロック（船揚場）、止水壁（エプロン・船揚場）、水叩コンクリート、飛沫帯の構造物（海中と連続・混合を含む）	
6	Ｃ－５ＰＳ	18	8.0	5.5	50	40	270					
7	Ｃ－６－１	21	5.0	5.5	50	40	－				被覆・消波異形ブロック（呼び質量35t以上）	
8	Ｃ－６－１Ｐ	21	8.0	5.5	50	40	270					
9	Ｃ－７	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280	舗装工　　注)2				
10		σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280					注)2　小規模人力施工はスランプを6.5cm
11	Ｃ－７－１	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280					
12		σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280					
13	Ｃ－７Ｓ	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300					
14		σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300					
15	Ｃ－７Ｓ－１	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300				舗装（港湾・漁港）、張コンクリート（船揚場）	
16		σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300					
17	Ｃ－８	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－					
18		σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－					
19	Ｃ－９	－	15.0	4.5	50	40	370	井筒底版等の水中コンクリート			水中コンクリート（袋詰を含む）　注)3	注)3　施工条件によりスランプを選定する
20	Ｃ－９－１	－	15.0	4.0	50	40	370					
21	Ｃ－９Ｓ	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340				水中コンクリート（ケーシング工）　注)4	注)4　細骨材率（S/a）43%以上
22	Ｃ－１０	18	8.0	5.0	55	20～25	－	胴込・裏込コンクリート、歩道舗装工、橋面の均し、覆道の均しコンクリート、勾配調整コンクリート	胴込コンクリート・裏込コンクリート	胴込・裏込コンクリート、橋面均し、覆道均し		
23	ＲＣ－１（農）	21	8.0	4.5	55	40	280			カルバート、橋台、橋脚、擁壁、樋門、トンネル巻出し坑門工、ダム洪水吐、頭首工セキ柱、井筒等の鉄筋構造物		(註)コンクリート配合条件 舗装コンクリート（Ｃ－７）（Ｃ－７－１） （Ｃ－７Ｓ）（Ｃ－７Ｓ－１）（Ｃ－８）及び寒中コンクリートは、ポルトランドセメントの使用を標準とする。
24	ＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	内陸部の鉄筋構造物	鉄筋構造物（樋門以外）、内陸部の鉄筋構造物			
25	ＲＣ－１Ｓ(b)(c)	21	12.0	5.5	45	40	300	海上及び飛沫帯の鉄筋構造物				
26	ＲＣ－１Ｓ(a)	21	12.0	4.5	50	40	280					
27	ＲＣ－a	21	8.0	5.0	55	20～25	280			水密性を必要とする構造物、用水路、ファームポンド		
28	ＲＣ－２	24	8.0	5.0	55	20～25	280	内陸部の（ＲＣＴ桁）構造物		水路橋、揚排水場基礎［ ピア、桁、スラブ等を含む ］構造物、鋼橋床版等		記号 Ｃ：無筋コンクリート ＲＣ：鉄筋コンクリート ＰＣ：プレストコンクリート Ｔ：トンネルコンクリート ＴＲＣ：トンエル鉄筋コンクリート Ｐ：ポンプ施工用コンクリート Ｓ：海用コンクリート ａ：水密コンクリート（農業部門）
29	ＲＣ－２Ｓ(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（ＲＣＴ桁）構造物				
30	ＲＣ－２－１	24	12.0	4.5	55	40	280	深礎杭、内陸部の（橋台、橋脚、擁壁、井筒、カルバート、トンネル巻き出し坑門工、鋼橋横桁巻立て等）鉄筋構造物	鉄筋構造物（樋門）、内陸部の構造物			
31	ＲＣ－２－１Ｓ(b)(c)	24	12.0	5.5	45	40	300	海上及び飛沫帯の（橋台、橋脚、擁壁、井筒、カルバート、トンネル巻出し坑門工、鋼橋横桁巻立て等）鉄筋構造物				
32	ＲＣ－２－１Ｓ(a)	24	12.0	4.5	50	40	280					
33	ＲＣ－３	30	8.0	5.0	55	20～25	280	橋面舗装、内陸部の（プレテンＰＣ中詰等）構造物		橋面舗装、内陸部の（プレテンＰＣ中詰等）構造物、合成桁床版等		
34	ＲＣ－３Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（プレテンＰＣ中詰等）構造物				
35	ＲＣ－４	24	12.0	5.0	55	20～25	280	内陸部の（ＲＣスラブ橋、ＲＣＴ桁、鋼橋[非合成]床版等）構造物				
36	ＲＣ－４Ｓ(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（ＲＣスラブ橋、ＲＣＴ桁、鋼橋[非合成]床版等）構造物				海洋コンクリートの区分
37	ＲＣ－５	30	12.0	5.0	55	20～25	280	橋面舗装、内陸部の（プレテンPC中詰、合成桁床板、鋼橋横桁巻立て等）構造物				(a)　海上大気中の構造物…常時海水中に没している構造物。
38	ＲＣ－５Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（プレテンPC中詰、合成桁床板、鋼橋横桁巻立て等）構造物				
39	ＲＣ－６Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300				ケーソン、L型、セルラーブロック、ウェル、矢板上部工、棚、セル式上部工	(b)　海上大気中の構造物…飛沫帯より海水の影きを希に受ける環境で「道路橋設計施工要領」（平成11年9月）コンクリート編第５章：海洋コンクリート図５．１．１に示すその他の地域では海岸線から200m以内の構造物
40	ＲＣ－７Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300				杭式ドルフィン上部工、係船柱基礎（杭式）、直立消波ブロック、直立消波上部工（鉄筋）	
41	ＲＣ－８Ｓ(K)	30	12.0	6.0	50	20～25	330				桟橋床版	
42	ＲＣ－９Ｓ	24	12.0	4.5	55	40	280				控矢板、控杭上部工、控版	
43	ＲＣ－１１	30	18.0	4.0	55	20～25	350	場所打杭等の水中コンクリート				(c)　飛沫帯の構造物…海上及び海水遡上部での潮の干潮、波しぶきによる乾塩の繰り返しを受ける構造物
44	ＲＣ－１１－１	40	18.0	4.0	55	20～25	350					
45	ＲＣ－１２	30	12.0	4.5	55	40	280	RC-2-1に相当する高強度鉄筋(SD390・SD490)を採用する場合の鉄筋構造物				
46	ＲＣ－１２Ｓ(b)(c)	30	12.0	5.5	45	40	300	RC-2-1Sに相当する高強度鉄筋(SD390・SD490)を採用する場合、及び、塩害の影響が懸念される下部構造の鉄筋構造物。海上及び飛沫帯の下部構造物（橋台、橋脚）				
47	ＲＣ－１２Ｓ(a)	30	12.0	4.5	50	40	280					
48	ＰＣ－１	30	12.0	5.0	50	20～25	280	内陸部の（ポステンＰＣ桁中詰等）構造物				
49	ＰＣ－１Ｐ	30	12.0	5.0	50	20～25	280					
50	ＰＣ－１Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（ポステンＰＣ桁中詰等）構造物				セメントの記号 Ｂ：高炉セメント（BB：高炉セメントB種） Ｆ：フライアッシュセメント（FB：フライアッシュセメントB種） Ｎ：普通ポルトランドセメント Ｈ：早強ポルトランドセメント
51	ＰＣ－１ＰＳ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330					
52	ＰＣ－２	40	12.0	5.0	50	20～25	280	内陸部の（ポステンＰＣ桁等）構造物				
53	ＰＣ－２Ｐ	40	12.0	5.0	50	20～25	280					
54	ＰＣ－２Ｓ(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（ポステンＰＣ桁等）構造物				
55	ＰＣ－２ＰＳ(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330					
56	Ｔ－１	18	8.0	4.5	60	40	－	トンネルの覆工（無筋構造物）				
57		18	8.0	4.5	55	40	－			トンネルの（側面部）巻立工		
58	Ｔ－１Ｐ	18	8.0	4.5	60	40	270	トンネルの覆工（アーチ・インバートコンクリート）				
59		18	12.0	4.5	55	40	270			トンネルの（アーチ部・全断面履行の側壁部・インバート部）巻立工		
60	Ｔ－１－１Ｐ	18	15.0	4.5	60	40	270	トンネルの覆工（アーチ・インバートコンクリート）				
61	ＴＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280			トンネルの（アーチ部、側壁部）巻立工		
62	ＴＲＣ－１Ｐ	24	8.0	4.5	60	40	280	トンネルの覆工（抗口部アーチ・インバートコンクリート）				
63		30	8.0	4.5	60	40	280					
64	ＴＲＣ－１－１Ｐ	24	15.0	4.5	60	40	280					

２－３　レディーミクストコンクリート呼び強度一覧表

No.	記　号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区				北渡島地区				南渡島・桧山地区				奥尻地区				備　考
								N		BB		N		BB		N		BB		N		BB		
		(N/mm²)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m³)	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	
1	C－1	－	8.0	4.5	－	20～25	－		18		18		18		18		18		18		18		18	
2	C－1P	－	8.0	4.5	－	20～25	270		24		24		24		24		27		27		27		27	
3	C－4	18	5.0	4.5	55	40	－		27		27		27		27		27		27		27		27	
4	C－4P	18	8.0	4.5	55	40	270		27		27		27		27		27		27		27		27	
5	C－5S	18	5.0	5.5	50	40	－		30		30		30		30		30		30		30		30	
6	C－5PS	18	8.0	5.5	50	40	270		30		30		30		30		30		30		30		30	
7	C－6－1	21	5.0	5.5	50	40	－		30		30		30		30		30		30		30		30	
8	C－6－1P	21	8.0	5.5	50	40	270		30		30		30		30		30		30		30		30	
9	C－7	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
10		σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
11	C－7－1	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
12		σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
13	C－7S	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
14		σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
15	C－7S－1	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
16		σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
17	C－8	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－		－		－		－		－		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0	
18		σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		－		－	
19	C－9	－	15.0	4.5	50	40	370		－		－		－		－		－		－		－		－	
20	C－9－1	－	15.0	4.0	50	40	370		－		－		－		－		－		－		－		－	
21	C－9S	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340		－		－		－		－		－		－		－		－	
22	C－10	18	8.0	5.0	55	20～25	－		27		27		27		27		27		27		27		27	
23	RC－1(農)	21	8.0	4.5	55	40	280		30		30		27		27		30		30		30		30	
24	RC－1	21	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
25	RC－1S(b)(c)	21	12.0	5.5	45	40	300		30		30		33		33		33		33		33		33	
26	RC－1S(a)	21	12.0	4.5	50	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
27	RC－a	21	8.0	5.0	55	20～25	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
28	RC－2	24	8.0	5.0	55	20～25	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
29	RC－2S(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
30	RC－2－1	24	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
31	RC－2－1S(b)(c)	24	12.0	5.5	45	40	300		30		30		33		33		33		33		33		33	
32	RC－2－1S(a)	24	12.0	4.5	50	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
33	RC－3	30	8.0	5.0	55	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
34	RC－3S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
35	RC－4	24	12.0	5.0	55	20～25	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
36	RC－4S(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
37	RC－5	30	12.0	5.0	55	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
38	RC－5S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
39	RC－6S	30	12.0	5.5	50	40	300		30		30		30		30		30		30		30		30	
40	RC－7S	30	12.0	5.5	50	40	300		30		30		30		30		30		30		30		30	
41	RC－8S(K)	30	12.0	6.0	50	20～25	330		30		30		30		30		30		30		30		30	
42	RC－9S	24	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
43	RC－11	30	18.0	4.0	55	20～25	350		33		33		33		33		30		30		33		33	
44	RC－11－1	40	18.0	4.0	55	20～25	350		40		40		40		40		40		40		40		40	
45	RC－12	30	12.0	4.5	55	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
46	RC－12S(b)(c)	30	12.0	5.5	45	40	300		30		30		33		33		33		33		33		33	
47	RC－12S(a)	30	12.0	4.5	50	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
48	PC－1	30	12.0	5.0	50	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
49	PC－1P	30	12.0	5.0	50	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
50	PC－1S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
51	PC－1PS(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
52	PC－2	40	12.0	5.0	50	20～25	280		40		40		40		40		40		40		40		40	
53	PC－2P	40	12.0	5.0	50	20～25	280		40		40		40		40		40		40		40		40	
54	PC－2S(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330		40		40		40		40		40		40		40		40	
55	PC－2PS(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330		40		40		40		40		40		40		40		40	
56	T－1	18	8.0	4.5	60	40	－		24		24		24		24		24		24		24		24	
57		18	8.0	4.5	55	40	－		27		27		27		27		27		27		27		27	
58	T－1P	18	8.0	4.5	60	40	270		27		27		27		27		27		27		27		27	
59		18	12.0	4.5	55	40	270		27		27		27		27		27		27		27		27	
60	T－1－1P	18	15.0	4.5	60	40	270		24		24		24		24		24		24		24		24	
61	TRC－1	21	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
62	TRC－1P	24	8.0	4.5	60	40	280		30		30		27		27		30		30		30		30	
63		30	8.0	4.5	60	40	280				30													
64	TRC－1－1P	24	15.0	4.5	60	40	280		24		24		24		24		24		24		27		27	

備考 ： 1) 呼び強度は各地区ゾーンの最低値である。
2) セメントＮ：普通ポルトランドセメント　　セメントＢＢ：高炉セメントＢ種
3) 混和剤ＡＥ：ＡＥ剤　　混和剤ＡＤ：ＡＥ減水剤

２－４－１　レディーミクストコンクリート（１）

R6

セメントBB ： 高炉セメントB種 ①

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）５		北渡島地区 ※注）６		南渡島・桧山地区 ※注）８		奥尻地区	
							呼び強度	単価 当初	呼び強度	単価 当初	呼び強度	単価 当初	呼び強度	単価 当初
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)								
Ｃ－１	－	8.0	4.5	－	20～25	－	18	23,700	18	24,500	18	24,100	18	32,150
Ｃ－１Ｐ	－	8.0	4.5	－	20～25	270	24	25,100	24	25,100	27	25,850	27	34,400
Ｃ－４	18	5.0	4.5	55	40	－	27	25,200	27	25,100	27	25,600	27	34,200
Ｃ－４Ｐ	18	8.0	4.5	55	40	270	27	25,300	27	25,200	27	25,600	27	34,250
Ｃ－５Ｓ	18	5.0	5.5	50	40	－	30	25,600	30	25,400	30	26,000	30	34,900
Ｃ－５ＰＳ	18	8.0	5.5	50	40	270	30	25,800	30	25,500	30	26,150	30	35,050
Ｃ－６－１	21	5.0	5.5	50	40	－	30	25,600	30	25,400	30	26,000	30	34,900
Ｃ－６－１Ｐ	21	8.0	5.5	50	40	270	30	25,800	30	25,500	30	26,150	30	35,050
Ｃ－７※注）１０	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280	－	－	－	－	4.5	26,250	4.5	35,900
	σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280	4.5	25,300	4.5	26,100	4.5	26,450	－	－
Ｃ－７－１※注）１０	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280	－	－	－	－	4.5	26,500	4.5	36,250
	σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280	4.5	25,600	4.5	26,300	4.5	26,700	－	－
Ｃ－７Ｓ※注）１０	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300	－	－	－	－	4.5	26,250	4.5	35,900
	σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300	4.5	25,300	4.5	26,100	4.5	26,450	－	－
Ｃ－７Ｓ－１※注）１０	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300	－	－	－	－	4.5	26,500	4.5	36,250
	σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300	4.5	25,600	4.5	26,300	4.5	26,700	－	－
Ｃ－８※注）１０	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－	－	－	－	－	5.0	26,700	5.0	36,650
	σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－	5.0	25,900	5.0	26,500	5.0	26,900	－	－
Ｃ－９	－	15.0	4.5	50	40	370	－	25,900	－	26,500	－	26,700	－	36,100
Ｃ－９－１	－	15.0	4.0	50	40	370	－	25,900	－	26,500	－	26,750	－	36,150
Ｃ－９Ｓ	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340	－	25,600	－	26,100	－	26,250	－	35,300
Ｃ－１０	18	8.0	5.0	55	20～25	－	27	25,500	27	25,400	27	25,850	27	34,400
ＲＣ－１(農)	21	8.0	4.5	55	40	280	30	25,800	27	25,200	30	26,150	30	35,050
ＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500	27	25,400	27	25,900	27	34,600
ＲＣ－１Ｓ(b)(c)	21	12.0	5.5	45	40	300	30	26,000	33	26,000	33	26,500	33	36,000
ＲＣ－１Ｓ(a)	21	12.0	4.5	50	40	280	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－ａ	21	8.0	5.0	55	20～25	280	27	25,500	27	25,400	27	25,850	27	34,400
ＲＣ－２	24	8.0	5.0	55	20～25	280	27	25,500	27	25,400	27	25,850	27	34,400
ＲＣ－２Ｓ(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－２－１	24	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500	27	25,400	27	25,900	27	34,600
ＲＣ－２－１Ｓ(b)(c)	24	12.0	5.5	45	40	300	30	26,000	33	26,000	33	26,500	33	36,000
ＲＣ－２－１Ｓ(a)	24	12.0	4.5	50	40	280	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－３	30	8.0	5.0	55	20～25	280	30	26,000	30	25,700	30	26,450	30	35,200
ＲＣ－３Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－４	24	12.0	5.0	55	20～25	280	27	25,800	27	25,600	27	26,200	27	34,800
ＲＣ－４Ｓ(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－５	30	12.0	5.0	55	20～25	280	30	26,300	30	25,900	30	26,600	30	35,500
ＲＣ－５Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－６Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－７Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－８Ｓ(k)	30	12.0	6.0	50	20～25	330	30	26,300	30	25,900	30	26,600	30	35,500

２－４－２　レディーミクストコンクリート（２）

R6

セメントBB ： 高炉セメントB種 ②

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）５				北渡島地区 ※注）６				南渡島・桧山地区 ※注）８				奥尻地区			
							呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価		
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)		当初				当初				当初				当初		
ＲＣ－９Ｓ	24	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500			27	25,400			27	25,900			27	34,600		
ＲＣ－１１	30	18.0	4.0	55	20～25	350	33	27,300			33	26,500			30	27,150			33	37,100		
ＲＣ－１１－１	40	18.0	4.0	55	20～25	350	40	28,700			40	27,300			40	29,250			40	39,650		
ＲＣ－１２	30	12.0	4.5	55	40	280	30	26,000			30	25,700			30	26,300			30	35,350		
ＲＣ－１２Ｓ(b)(c)	30	12.0	5.5	45	40	300	30	26,000			33	26,000			33	26,500			33	36,000		
ＲＣ－１２Ｓ(a)	30	12.0	4.5	50	40	280	30	26,000			30	25,700			30	26,300			30	35,350		
ＰＣ－１	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	26,300			30	25,900			30	26,600			30	35,500		
ＰＣ－１Ｐ	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	26,300			30	25,900			30	26,600			30	35,500		
ＰＣ－１Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800			33	26,200			33	27,250			33	36,350		
ＰＣ－１ＰＳ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800			33	26,200			33	27,250			33	36,350		
ＰＣ－２	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
ＰＣ－２Ｐ	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
ＰＣ－２Ｓ(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
ＰＣ－２ＰＳ(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
Ｔ－１	18	8.0	4.5	60	40	－	24	24,700			24	24,900			24	25,050			24	33,450		
	18	8.0	4.5	55	40	－	27	25,300			27	25,200			27	25,600			27	34,250		
Ｔ－１Ｐ	18	8.0	4.5	60	40	270	27	25,300			27	25,200			27	25,600			27	34,250		
	18	12.0	4.5	55	40	270	27	25,500			27	25,400			27	25,900			27	34,600		
Ｔ－１－１Ｐ	18	15.0	4.5	60	40	270	24	25,300			24	25,200			24	25,650			24	34,100		
ＴＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500			27	25,400			27	25,900			27	34,600		
ＴＲＣ－１Ｐ	24	8.0	4.5	60	40	280	30	25,800			27	25,200			30	26,150			30	35,050		
	30	8.0	4.5	60	40	280	30	25,800														
ＴＲＣ－１－１Ｐ	24	15.0	4.5	60	40	280	24	25,300			24	25,200			24	25,650			27	34,750		
モルタル	Ｃ：Ｓ＝１：１（Ｃ＝１，０９０ｋｇ／m^3）						－	37,200			－	34,600			－	35,300			－	51,000		
	Ｃ：Ｓ＝１：２（Ｃ＝　７２０ｋｇ／m^3）						－	30,600			－	31,100			－	31,200			－	42,400		
	Ｃ：Ｓ＝１：３（Ｃ＝　５３０ｋｇ／m^3）						－	27,300			－	29,700			－	30,300			－	37,900		

注）　１．温水加熱を必要とする場合は函館地区：3,000円/m^3、北渡島地区：3,000円/m^3、南渡島・檜山地区：3,000円/m^3、奥尻地区：4,500円/m^3加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区 ： 11月1日 ～ 4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区 ： 11月1日 ～ 4月30日

奥尻地区 ： 11月11日 ～ 4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。

なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．促進形混和剤を使用の場合の加算額は 1,500円/m^3（投入手間含む）。

５．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は＋1,000円/m^3加算のこと。

６．北渡島地区の長万部町地区は＋3,300円/m^3加算のこと。

７．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

８．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は+500円/m^3加算のこと。~~木古内町および知内町地区は－500円/m^3減算~~

９．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　函館地区：100,000円、北渡島地区：100,000円、南渡島・檜山地区・奥尻地区：100,000円

割増料金　函館地区：4,000円/m^3、北渡島地区：4,000円/m^3、南渡島・檜山地区・奥尻地区：4,000円/m^3

１０．南渡島・桧山地区の木古内町地区はGmax20～25㎜単価を適用すること。その他の地区はGmax40㎜単価を適用すること。

２－４－３　レディーミクストコンクリート（３）

R6

セメントＮ　：　普通ポルトランドセメント ①

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）６		北渡島地区 ※注）７		南渡島・桧山地区 ※注）９		奥尻地区	
							呼び強度	単価 当初	呼び強度	単価 当初	呼び強度	単価 当初	呼び強度	単価 当初
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)								
Ｃ－１	－	8.0	4.5	－	20～25	－	18	23,700	18	24,500	18	24,100	18	32,150
Ｃ－１Ｐ	－	8.0	4.5	－	20～25	270	24	25,100	24	25,100	27	25,850	27	34,400
Ｃ－４	18	5.0	4.5	55	40	－	27	25,200	27	25,100	27	25,600	27	34,200
Ｃ－４Ｐ	18	8.0	4.5	55	40	270	27	25,300	27	25,200	27	25,600	27	34,250
Ｃ－５Ｓ	18	5.0	5.5	50	40	－	30	25,600	30	25,400	30	26,000	30	34,900
Ｃ－５ＰＳ	18	8.0	5.5	50	40	270	30	25,800	30	25,500	30	26,150	30	35,050
Ｃ－６－１	21	5.0	5.5	50	40	－	30	25,600	30	25,400	30	26,000	30	34,900
Ｃ－６－１Ｐ	21	8.0	5.5	50	40	270	30	25,800	30	25,500	30	26,150	30	35,050
Ｃ－７※注）１１	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280	－	－	－	－	4.5	26,250	4.5	35,900
	σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280	4.5	25,300	4.5	26,100	4.5	26,450	－	－
Ｃ－７－１※注）１１	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280	－	－	－	－	4.5	26,500	4.5	36,250
	σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280	4.5	25,600	4.5	26,300	4.5	26,700	－	－
Ｃ－７Ｓ※注）１１	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300	－	－	－	－	4.5	26,250	4.5	35,900
	σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300	4.5	25,300	4.5	26,100	4.5	26,450	－	－
Ｃ－７Ｓ－１※注）１１	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300	－	－	－	－	4.5	26,500	4.5	36,250
	σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300	4.5	25,600	4.5	26,300	4.5	26,700	－	－
Ｃ－８※注）１１	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－	－	－	－	－	5.0	26,700	5.0	36,650
	σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－	5.0	25,900	5.0	26,500	5.0	26,900	－	－
Ｃ－９	－	15.0	4.5	50	40	370	－	25,900	－	26,500	－	26,700	－	36,100
Ｃ－９－１	－	15.0	4.0	50	40	370	－	25,900	－	26,500	－	26,750	－	36,150
Ｃ－９Ｓ	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340	－	25,600	－	26,100	－	26,250	－	35,300
Ｃ－１０	18	8.0	5.0	55	20～25	－	27	25,500	27	25,400	27	25,850	27	34,400
ＲＣ－１(農)	21	8.0	4.5	55	40	280	30	25,800	27	25,200	30	26,150	30	35,050
ＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500	27	25,400	27	25,900	27	34,600
ＲＣ－１Ｓ(b)(c)	21	12.0	5.5	45	40	300	30	26,000	33	26,000	33	26,500	33	36,000
ＲＣ－１Ｓ(a)	21	12.0	4.5	50	40	280	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－ａ	21	8.0	5.0	55	20～25	280	27	25,500	27	25,400	27	25,850	27	34,400
ＲＣ－２	24	8.0	5.0	55	20～25	280	27	25,500	27	25,400	27	25,850	27	34,400
ＲＣ－２Ｓ(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－２－１	24	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500	27	25,400	27	25,900	27	34,600
ＲＣ－２－１Ｓ(b)(c)	24	12.0	5.5	45	40	300	30	26,000	33	26,000	33	26,500	33	36,000
ＲＣ－２－１Ｓ(a)	24	12.0	4.5	50	40	280	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－３	30	8.0	5.0	55	20～25	280	30	26,000	30	25,700	30	26,450	30	35,200
ＲＣ－３Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－４	24	12.0	5.0	55	20～25	280	27	25,800	27	25,600	27	26,200	27	34,800
ＲＣ－４Ｓ(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－５	30	12.0	5.0	55	20～25	280	30	26,300	30	25,900	30	26,600	30	35,500
ＲＣ－５Ｓ(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800	33	26,200	33	27,250	33	36,350
ＲＣ－６Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－７Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	26,000	30	25,700	30	26,300	30	35,350
ＲＣ－８Ｓ(k)	30	12.0	6.0	50	20～25	330	30	26,300	30	25,900	30	26,600	30	35,500

２－４－４　レディーミクストコンクリート（４）

R6

セメントＮ　：　普通ポルトランドセメント ②

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 ＼ 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）６				北渡島地区 ※注）７				南渡島・桧山地区 ※注）９				奥尻地区			
							呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価		
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)		当初				当初				当初				当初		
ＲＣ－９Ｓ	24	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500			27	25,400			27	25,900			27	34,600		
ＲＣ－１１	30	18.0	4.0	55	20～25	350	33	27,300			33	26,500			30	27,150			33	37,100		
ＲＣ－１１－１	40	18.0	4.0	55	20～25	350	40	28,700			40	27,300			40	29,250			40	39,650		
ＲＣ－１２	30	12.0	4.5	55	40	280	30	26,000			30	25,700			30	26,300			30	35,350		
ＲＣ－１２Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	5.5	45	40	300	30	26,000			33	26,000			33	26,500			33	36,000		
ＲＣ－１２Ｓ(ａ)	30	12.0	4.5	50	40	280	30	26,000			30	25,700			30	26,300			30	35,350		
ＰＣ－１	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	26,300			30	25,900			30	26,600			30	35,500		
ＰＣ－１Ｐ	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	26,300			30	25,900			30	26,600			30	35,500		
ＰＣ－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800			33	26,200			33	27,250			33	36,350		
ＰＣ－１ＰＳ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	26,800			33	26,200			33	27,250			33	36,350		
ＰＣ－２	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
ＰＣ－２Ｐ	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
ＰＣ－２Ｓ(ｂ)(ｃ)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
ＰＣ－２ＰＳ(ｂ)(ｃ)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	28,100			40	26,900			40	28,600			40	38,700		
Ｔ－１	18	8.0	4.5	60	40	－	24	24,700			24	24,900			24	25,050			24	33,450		
	18	8.0	4.5	55	40	－	27	25,300			27	25,200			27	25,600			27	34,250		
Ｔ－１Ｐ	18	8.0	4.5	60	40	270	27	25,300			27	25,200			27	25,600			27	34,250		
	18	12.0	4.5	55	40	270	27	25,500			27	25,400			27	25,900			27	34,600		
Ｔ－１－１Ｐ	18	15.0	4.5	60	40	270	24	25,300			24	25,200			24	25,650			24	34,100		
ＴＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	25,500			27	25,400			27	25,900			27	34,600		
ＴＲＣ－１Ｐ	24	8.0	4.5	60	40	280	30	25,800			27	25,200			30	26,150			30	35,050		
ＴＲＣ－１－１Ｐ	24	15.0	4.5	60	40	280	24	25,300			24	25,200			24	25,650			27	34,750		
モルタル	Ｃ：Ｓ＝１：１（Ｃ＝１，０９０ｋｇ／m^3）						－	37,200			－	34,600			－	35,300			－	51,000		
	Ｃ：Ｓ＝１：２（Ｃ＝　７２０ｋｇ／m^3）						－	30,600			－	31,100			－	31,200			－	42,400		
	Ｃ：Ｓ＝１：３（Ｃ＝　５３０ｋｇ／m^3）						－	27,300			－	29,700			－	30,300			－	37,900		

注）　１．温水加熱を必要とする場合は函館地区：3,000円/m^3、北渡島地区：3,000円/m^3、南渡島・檜山地区：3,000円/m^3、奥尻地区：4,500円/m^3加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日

奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。

なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．早強ポルトランドセメント（Ｈ）使用の場合の加算額は1,000円/m^3、奥尻地区は 1,500円/m^3加算のこと。

５．促進形混和剤を使用の場合の加算額は 1,500円/m^3（投入手間含む）。

６．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は＋1,000円/m^3加算のこと。

７．北渡島地区の長万部町地区は＋3,300円/m^3加算のこと。

８．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

９．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は+500円/m^3加算のこと。~~木古内町および知内町地区は－500円/m^3減算~~

１０．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　函館地区：100,000円、北渡島地区：100,000円、南渡島・檜山地区・奥尻地区：100,000円

割増料金　函館地区：4,000円/m^3、北渡島地区：4,000円/m^3、南渡島・檜山地区・奥尻地区：4,000円/m^3

１１．南渡島・桧山地区の木古内町地区はGmax20～25㎜単価を適用すること。その他の地区はGmax40㎜単価を適用すること。

２－４－５　レディーミクストコンクリート（５）　［ 耐寒剤使用 ］

R6

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	函館地区 ※注）１１ 単価 当初			北渡島地区 ※注）１２ 単価 当初			南渡島・桧山地区 ※注）１４ 単価 当初			奥尻地区 単価 当初			備考
Ｃ－４	34,200			34,000			34,600			43,800			
Ｃ－４Ｐ	34,700			34,400			35,050			44,250			
Ｃ－５Ｓ	34,200			34,000			34,600			43,800			
Ｃ－５ＰＳ	34,700			34,400			35,050			44,250			
Ｃ－６－１	34,200			34,000			34,600			43,800			
Ｃ－６－１Ｐ	34,700			34,400			35,050			44,250			
Ｃ－７Ｓ　※注）１６	－			－			35,700			45,350			Gmax:40mm
	35,050			35,850			36,200			－			Gmax:20～25mm
Ｃ－７Ｓ－１				－									Gmax:40mm
				36,600									Gmax:20～25mm
Ｃ－９	36,750			37,350			37,550			46,950			
Ｃ－９Ｓ	35,600			36,100			36,250			45,300			
ＲＣ－６Ｓ	35,300			35,000			35,600			44,800			
ＲＣ－７Ｓ	35,300			35,000			35,600			44,800			
ＲＣ－８Ｓ	37,100			35,500			36,200			45,250			

注）
１．耐寒剤は無塩化無アルカリタイプとする。
２．セメントは普通ポルトランドセメントを使用する。
３．水セメント比の最大値は、50%とする。
４．空気量については、4～7%を標準とする。
５．耐寒剤の添加量は、セメント 100kg 当たり 4Ｌ として良い。
６．温水加熱を必要とする場合は函館地区：3,000円/m^3、北渡島地区：3,000円/m^3、南渡島・檜山地区：3,000円/m^3、奥尻地区：4,500円/m^3加算のこと。
７．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。
　函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日
　奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日
８．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。
　なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。
９．使用にあたっては、現場条件・給熱養生との比較等を考慮すること。
１０．耐寒剤の投入手間含む。
１１．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は＋1,000円/m^3加算のこと。
１２．北渡島地区の長万部町地区は＋3,300円/m^3加算のこと。
１３．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
１４．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は+500円/m^3加算のこと。~~木古内町および知内町地区は－500円/m^3減算~~
１５．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。
　基本料金　函館地区：100,000円、北渡島地区：100,000円、南渡島・檜山地区・奥尻地区：100,000円
　割増料金　函館地区：4,000円/m^3、北渡島地区：4,000円/m^3、南渡島・檜山地区・奥尻地区：4,000円/m^3
１６．南渡島・桧山地区の木古内町地区はGmax20～25mm単価を適用すること。その他の地区はGmax40mm単価を適用すること。

２－４－６　レディーミクストコンクリート（６）　　［ 膨張材使用 ］

R6

セメントBB ： 高炉セメントB種

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	函館地区 ※注）４ 単価 当初			北渡島地区 ※注）５ 単価 当初			南渡島・桧山地区 ※注）７ 単価 当初			奥尻地区 単価 当初			備考
ＲＣ－１(農)	30,600			30,300			30,950			41,650			従来型30kg/m3
ＲＣ－１	30,300			30,200			30,700			41,200			従来型30kg/m2
ＲＣ－２－１	30,300			30,200			30,700			41,200			従来型30kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	30,800			30,800			31,300			42,600			従来型30kg/m3
ＲＣ－４	30,600			30,400			31,000			41,400			従来型30kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	31,600			31,000			32,050			42,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－５	31,100			30,700			31,400			42,100			従来型30kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	31,600			31,000			32,050			42,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－１(農)	30,300			30,000			30,650			40,750			低添加型20kg/m3
ＲＣ－１	30,000			29,900			30,400			40,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１	30,000			29,900			30,400			40,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	30,500			30,500			31,000			41,700			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４	30,300			30,100			30,700			40,500			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	31,300			30,700			31,750			42,050			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５	30,800			30,400			31,100			41,200			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	31,300			30,700			31,750			42,050			低添加型20kg/m3

注）１．温水加熱を必要とする場合は函館地区：3,000円/m^3、北渡島地区：3,000円/m^3、南渡島・檜山地区：3,000円/m^3、奥尻地区：4,500円/m^3加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区 ： 11月1日 ～ 4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区 ： 11月1日 ～ 4月30日

奥尻地区 ： 11月11日 ～ 4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。
なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は＋1,000円/m^3加算のこと。

５．北渡島地区の長万部町地区は＋3,300円/m^3加算のこと。

６．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

７．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は+500円/m^3加算のこと。~~木古内町および知内町地区は－500円/m^3減算~~

８．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　函館地区：100,000円、北渡島地区：100,000円、南渡島・檜山地区・奥尻地区：100,000円

割増料金　函館地区：4,000円/m^3、北渡島地区：4,000円/m^3、南渡島・檜山地区・奥尻地区：4,000円/m^3

２－４－７　レディーミクストコンクリート（７）　　［ 膨張材使用 ］

R6

セメントＮ　：　普通ポルトランドセメント

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名	函　館　地　区　※注）５			北 渡 島 地 区　※注）６			南渡島・桧山地区　※注）８			奥　尻　地　区			備　　考
	単　　価			単　　価			単　　価			単　　価			
記　　号	当　初			当　初			当　初			当　初			
ＲＣ－１(農)	30,600			30,300			30,950			41,650			従来型30kg/m3
ＲＣ－１	30,300			30,200			30,700			41,200			従来型30kg/m2
ＲＣ－２－１	30,300			30,200			30,700			41,200			従来型30kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	30,800			30,800			31,300			42,600			従来型30kg/m3
ＲＣ－４	30,600			30,400			31,000			41,400			従来型30kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	31,600			31,000			32,050			42,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－５	31,100			30,700			31,400			42,100			従来型30kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	31,600			31,000			32,050			42,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－１(農)	30,300			30,000			30,650			40,750			低添加型20kg/m3
ＲＣ－１	30,000			29,900			30,400			40,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１	30,000			29,900			30,400			40,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	30,500			30,500			31,000			41,700			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４	30,300			30,100			30,700			40,500			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	31,300			30,700			31,750			42,050			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５	30,800			30,400			31,100			41,200			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	31,300			30,700			31,750			42,050			低添加型20kg/m3

注）１．温水加熱を必要とする場合は函館地区：3,000円/m^3、北渡島地区：3,000円/m^3、南渡島・檜山地区：3,000円/m^3、奥尻地区：4,500円/m^3加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日

奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。
なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．早強ポルトランドセメント（Ｈ）使用の場合の加算額は1,000円/m^3、奥尻地区は 1,500円/m^3加算のこと。

５．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は＋1,000円/m^3加算のこと。

６．北渡島地区の長万部町地区は＋3,300円/m^3加算のこと。

７．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

８．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は+500円/m^3加算のこと。~~木古内町および知内町地区は－500円/m^3減算~~

９．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　函館地区：100,000円、北渡島地区：100,000円、南渡島・檜山地区・奥尻地区：100,000円

割増料金　函館地区：4,000円/m^3、北渡島地区：4,000円/m^3、南渡島・檜山地区・奥尻地区：4,000円/m^3

２－５－１　レディーミクストコンクリート（１）　　（ 建 築 用 ）

R6

現着単価　（ 円／m^3 ）

Ｆ２８ (Ｎ／mm^2)	ＳＬ (ｃｍ)	Ｇｍａｘ (ｍｍ)	函　館　地　区　※注）６			北 渡 島 地 区　※注）７			南渡島・桧山地区　※注）９			奥　尻　地　区			備　　考
			当　初			当　初			当　初			当　初			
18	15.0	20（25）	24,000			24,800			24,400			32,550			
	18.0		24,300			24,900			24,600			32,800			
21	15.0		24,700			25,200			25,050			33,350			
	18.0		25,000			25,300			25,300			33,700			
24	15.0		25,500			25,400			25,800			34,300			
	18.0		25,700			25,500			25,950			34,500			
27	15.0		26,000			25,700			26,300			35,000			
	18.0		26,200			25,900			26,450			35,250			
30	15.0		26,500			26,000			26,850			35,850			
	18.0		26,700			26,200			27,150			36,150			

注）　１．温水加熱を必要とする場合は函館地区：3,000円/m^3、北渡島地区：3,000円/m^3、南渡島・檜山地区：3,000円/m^3、奥尻地区：4,500円/m^3加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日

奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。

なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．早強ポルトランドセメント（Ｈ）使用の場合の加算額は1,000円/m^3、奥尻地区は 1,500円/m^3加算のこと。

５．促進形混和剤を使用の場合の加算額は 1,500円/m^3（投入手間含む）。

６．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は＋1,000円/m^3加算のこと。

７．北渡島地区の長万部町地区は＋3,300円/m^3加算のこと。

８．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

９．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は+500円/m^3加算のこと。~~木古内町および知内町地区は－500円/m^3減算~~

１０．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　函館地区：100,000円、北渡島地区：100,000円、南渡島・檜山地区・奥尻地区：100,000円

割増料金　函館地区：4,000円/m^3、北渡島地区：4,000円/m^3、南渡島・檜山地区・奥尻地区：4,000円/m^3